

氏名	田 中 浩 毅
学 位 の 種 類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 829 号
学位授与の日付	昭和52年 3 月31 日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 5 条第 2 項該当)
学位論文題目	犬同種腎移植後の急性拒絶反応に対する診断と治療に関する研究 第 1 編 メチルプレドニン大量投与時の臨床検査成績とマクロ ファージ遊走阻止活性の推移について 第 2 編 メチルプレドニン大量投与の効果と移植腎組織所見の 相関について
論文審査委員	教授 砂 田 輝 武 教授 大 藤 眞 教授 新 島 端 夫

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

臓器移植後の急性拒絶反応の早期診断と早期治療を目的として研究し、下記の成績を得た。

I 犬同種腎移植後、マクロファージ遊走阻止 (M I) 活性を経日的に測定すれば、通常の臨床検査成績で判定するよりも、36 ～ 48 時間早く拒絶反応を予測できた。

急性拒絶反応に対してメチルプレドニン (M P S S) を大量に投与すると、その前後の M I 活性は有意差をもって正常域に回復した。

II M P S S 投与前後の腎生検では、間質の細胞浸潤が著明に改善された。

このように M P S S は急性拒絶反応に対して著明な効果を発揮している。また、M I 活性は急性拒絶反応の判定と、免疫抑制の効果判定に有用である。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は犬同種腎移植後の急性拒絶反応に対する診断と治療について研究したものであるが、メチルプレドニン大量投与時のマクロファージ遊走阻止活性の推移並びにその移植腎組織所見への効果について重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。